

～東日本大震災支援活動～

日系農家から豆腐メーカー、流通へ支援の輪広がる

◆岐阜◆ギアリンクス



パラグアイ産大豆



「豆腐100丁支援プロジェクト」

東日本大震災の被災地に向けての支援の輪が、豆腐業界でもメーカーの枠を超えて広がりを見せている。在パラグアイの日系農家が被災地への支援として100丁の大豆を提供。輸入商社・ギアリンクス（岐阜県、中田智洋社長）がそれを受け取り、「豆腐100万丁支援プロジェクト」が始動した。同社の呼び掛けに賛同した豆腐メーカー数社によって製造された豆腐は、4月13日の第1陣を皮切りに、順次被災地に配られ、6月頃からは各社の製造もさらに本格化する。

震災勃発から3日後の3月14日、ギアリンクスの中田智洋社長は、南米パラグアイの首都・アスンシオンにいた。

同社は、南米に移住した日本人農家が作る大豆などの農産物を専門に輸入する商社で、岐阜県の食糧確保計画に呼応して500人近い出資者により11年前に設立。モヤシやチコリなどの製造販売会社・サラダコスモ（岐阜県中津川市）の社長である中田智洋氏が代表となり、豆腐メーカー・チュウノー食品（岐阜県関市）渡辺好弘社長も役員として名を連ねている。

中田社長の渡航は、その取り引きのために以前から予定されていたものだったが、現地での日本人関係者との会談の中で「母国日本のため何ができるか」という親身な相談を受けたという。「義援金を集めても

「これで豆腐100万丁を作つて被災地へ」とプロジェクトは始動した。しかし、原料大豆があつても豆腐製造経費約5000万円がかかる。そこで、同国日本人連合会が豆腐の製造経費の一部として、日本円にして1000万円分の募金活動を開始。同国各地で広がりを見せており、被災者に食べてもらおう」という話になり、イグアス農協日本人大豆生産農家がNon-G大豆100丁の提供を申し出る事となつた。

「こうしたパラグアイの動きを受け、ギアリンクスは、日本でプロジェクトを始動。日本とパラグアイの国旗を並べ、真ん中に「心はひとつ」と大きく書かれたパッケージデザインを作成し、「心はひとつ被災地支援豆腐」と命名。豆腐メーカー各社に豆腐製造協力を打診した。

賛同した豆腐メーカーは、ギアリンクスのメンバーであるチュウノー

さらなる参加メーカー募る 南米産大豆見直すきっかけにも



ギアリンクスがデザインした「心はひとつ豆腐」

南米産大豆の可能性

中田智洋社長は、ギアリンクスは、食糧危機などの緊急時に備え、食糧調達を使命として設立された会社。期せずして今回の震災でその使命を果たす形となつた。今後も一過性で終わらず、活動を続けていくたい」と語り、現在6社のメーカーによつて豆腐製造が行われているが、「賛同するメーカーにぜひ協力を願いしたい」と異なる豆腐メーカーの参加を呼び掛けている。

この支援プロジェクトの輪は、豆腐メーカーだけにとどまらず、被災地の流通業者が配送を買って出るなど、他分野にも広がりを見せている。また、この「心はひとつ被災地支援豆腐」を被災地で湯豆腐炊き出し

この支援プロジェクトの輪は、豆腐により、その収益を支援金に充てて試みも流通側からの打診があるという。

被災地で湯豆腐炊き出し

元企業の木曾路物産（岐阜県恵那市、鹿野正春社長）の社員などで構成された物資救援隊・第一陣が被災地に向かって出発。宮城県気仙沼市や松島町、岩手県釜石市を回り、豆腐3500丁を始め、五平餅や味噌、醤油などを届け、炊き出しを行つた。

現地では、豆腐をパックごと鍋の湯に入れ、湯豆腐として提供。被災者からは、「豆腐はなかなか手に入らないので本当に嬉しい」など大好評だつたといふ。



パラグアイ産大豆を手にするギアリンクスの中田社長

この支援プロジェクトの輪は、豆腐により、その収益を支援金に充てて試みも流通側からの打診があるという。

中田智洋社長は、ギアリンクスは、食糧危機などの緊急時に備え、食糧調達を使命として設立された会社。期せずして今回の震災でその使命を果たす形となつた。今後も一過性で終わらず、活動を続けていくたい」と語り、現在6社のメーカーによつて豆腐製造が行われているが、「賛同するメーカーにぜひ協力を願いしたい」と異なる豆腐メーカーの参加を呼び掛けている。

今回使われた大豆は、日系農家が栽培したNon-GMO。品種はオーロラなど4種類で、メーカーによって品種を選んでもらつていています。中田社長曰く「いずれも中粒で、豆腐にも納豆にも適しているが、特に揚げに使うと柔らかく、とても美味しい揚げになる」という。

南米の大豆というと、赤道付近の熱帯地域を越えて海上輸送されるところから、脂肪分の酸化などの品質低下が懸念されるが、ギアリンクスでは、中田社長が経営している会社・サラダコスモのもやし栽培を応用した独自技術があり、その心配はないという。

今回の支援で注目される日系人にによるパラグアイ産Non-GMO大豆。南米産の大豆で豆腐を作る、という可能性にも注目したい。

▼株式会社ギアリンクス 岐阜県内 津川市千旦林1-15 (サラダコスモ) <http://www.gialinks.jp>